

特集

太陽観測

インターネットで太陽を観測しよう

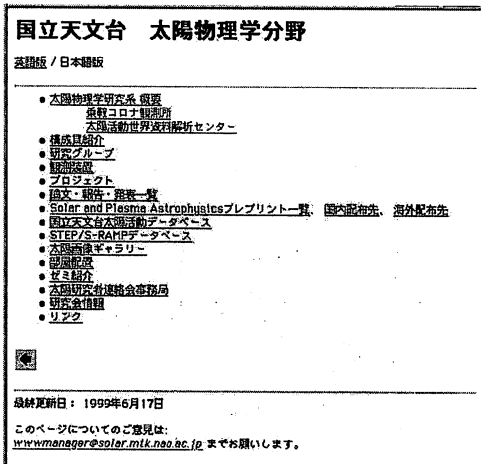
川上新吾 (大阪市立科学館)

1. 最初はここから(日本語のサイト)

★文部省国立天文台 太陽物理学分野

<http://solarwww.mtk.nao.ac.jp/japanese/>

国立天文台の太陽関連のページです。「国立天文台太陽活動データベース」では、太陽の白色像・H α 像や磁場マップなどを見ることができます。また、黒点数の長期変化なども載っていて役に立ちます。



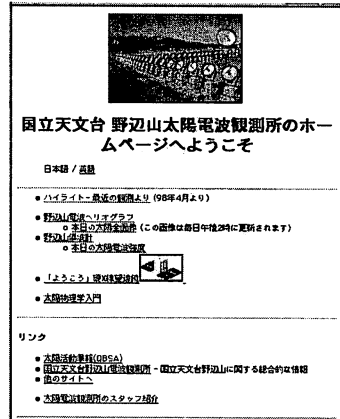
国立天文台太陽物理分野

★文部省国立天文台 野辺山太陽電波観測所

http://solar.nro.nao.ac.jp/index_j.html

野辺山には太陽活動を電波で監視する、電波ヘリオグラフがあります。このサイトでは、毎日の太陽電波画像を見ることができます。

また、「太陽物理学入門」というページもあり、画像を使った現象の紹介・Q&A・用語集で太陽についての基本的なことがらを調べることができます。



野辺山太陽電波観測所

★文部省宇宙科学研究所 ようこう

<http://www.solar.isas.ac.jp/>

1991年に打ち上げられた太陽X線観測衛星「ようこう」は現在も運用されています。

「ようこう」は、太陽コロナでの活動現象について画期的な知見をもたらしてくれましたが、その成果の一部を見ることができます。また、最新のX線コロナ画像も載っています。

★郵政省通信総合研究所 平磯宇宙環境センター

<http://hirweb.crl.go.jp/index-j.html>

通信総合研究所では、宇宙時代を想定した太陽-地球環境予報(宇宙天気予報)プロジェクトが進められていて、その一環として太陽面のモニタ観測が行なわれています。

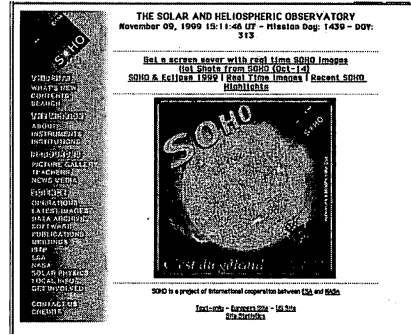
太陽画像データベースではH α 像がカレンダー形式で見られ、活動の変化が分かります。



ようこう



平磯宇宙環境センター



SOHO

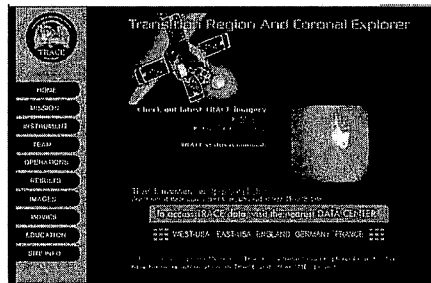
★TRACE

(Transition Region And Coronal Explorer)

<http://vestige.lmsal.com/TRACE/>

1998年4月に打ち上げられた太陽観測衛星です。高い分解能でコロナを撮像し、活動現象に伴う磁場構造の変化を観測しています。

このサイトにも education ページがあり、太陽に関する基本的なことが図入りで説明されています。



TRACE

★太陽画像を提供するサイト紹介

http://sec.noaa.gov/solar_sites.html

世界各地の、太陽画像を提供している主な天文台等へのリンク集です。

2. 次は海外へ！(英語です)

★SOHO

(SOlar and HelioGraphic Observatory)

<http://sohowww.nascom.nasa.gov/>

1995年12月に打ち上げられた太陽観測ステーションです。極紫外線でのコロナのモニタ観測や分光観測、コロナグラフを用いた外部コロナのモニタなどが行なわれています。

このサイトには teachers のページがあり、SOHO のデータを使った演習問題などが載っています(かなり難しい・・・)。